

## 会長就任挨拶



松村 慶一（1974年 機械工学科卒）

2021年度 定期総会にて校友会会長に選出されました。

皆様と共に、卒業生の相互親睦、大学の発展のために尽力していきたくと思います。

東京都市大学 校友会発足（2013年）から 第一期松下会長の創成期、第二期吉田会長の体制基盤、そして、第3期原口会長の発展基盤のこれまでの取り組みで、校友会の基礎は確実なものになりました。

これからの校友会は、10万2千余名の卒業生とともに一丸となって、さらなる卒業生の発展、そして大学発展を確かなものにするための取り組み段階です。

まさにホップ、ステップからジャンプの機会としての取り組みが求められています。

2029年には、大学発足100周年を迎えます。

大学の「2030年ビジョン」のもと、輝かしい明日の日本社会、グローバルな社会の担い手としての大学そして卒業生のために、校友会も取り組んでいきます。

校友会の着実な発展を遂げていくためのビジョン策定が必要です。

卒業生の親睦、発展、そして大学発展支援を基軸として、皆様と共に取り組みます。

皆様のこれまで以上のご支援、ご指導をお願いいたします。

- ① 大学発足100周年記念事業起案
- ② 会員相互の親睦拡大
  - ・若手会員の事業参画
  - ・校友会発足10周年記念事業
  - ・校友会HPをはじめとして情報発信の多様化、拡大、充実
  - ・支部活動（地方支部、職場支部、海外支部）の発展拡大
- ③ 大学との連携